

こんごういんニュース

金剛院 NEWS

一服のお茶が幸せを運ぶ「茶ピネス倶楽部」



なんか作法が難しそう、
正座ができない…。そんな
敷居の高そうな茶道

の印象を取り払って、もっと気軽に
お茶を楽しもう、という「茶ピ
ネス倶楽部」の集いが金剛院で開
かれました。

ご指導を頂くのは、京都からお
出かけ頂いた横山和子先生です。
日本古来の伝統を引き継ぎつつ、
「もっと身近にお茶の素晴らし
さを伝えたい」という、深い思い
から、わざわざ遠路からお出かけ
頂きました。



「茶ピネス倶楽部」は、
むずかしいお点前や作
法はなく、心静かに座り、
楽しく美味しいお菓子を食べ、お
茶を頂くだけです。

ただ、軽妙な横山先生のお話は、
茶道の中に深く流れる日本の「和
心」をさりげなく伝えてくれます。

それは、感謝の心であったり、
気遣う心や、人との関係を大切に
することの尊さなどが、茶道の形
になっていることを教えてくれ
ました。



初対面の参加者は、最初
は少し緊張の面持ちで
したが、横山先生のお人
柄に、終わってみれば、皆さん和
気あいあい。お茶の心「一座建立

(いちぎこんりゅう)」とは、「お
茶会は、みんなで気持ち良く盛り
上げるもの」と教わりましたが、



横山先生のお点前は、カプチーノのようにふわふわの泡がたって、とっても美味しそう！



この日のお菓子は花見団子(左)と、春をつかさどる女神「佐保姫(さほひめ)」と名づけられた
桜の形の練り切り(右)。春らしく桜が描かれた器も素敵で、万物に感謝していただきました。

まさにその言葉がピッタリのひ
とときになりました。

お茶の心「和敬清寂(わけいせ
いじゃく)」が書かれた横山先生
の手作りカードには、こんなこと
も書かれていました。

和：お互いに心を開いて仲良く

敬：お互いに敬って

清：心の中を清らかに

寂：どんな時にも動じない心を

とても素敵な、ハッピーなお茶
会でした。

次回「茶ピネス倶楽部」のご案内

●4月25日(土) 14:00~15:30

●場所：金剛院客殿

●会費：2500円

●申込：金剛院まで (03) 3957-2313

コチラからもお申し込みできます。

<http://ptix.co/1FryYV7>

★忙しい毎日のなかで心を落ち着ける時間を持つのは、なかなか難しいもの。そんなときにおススメなのが、一服のお茶です。茶筌(ちゃせん)のシャカシャカ……という音と、抹茶の香りが心を鎮めてくれます。「お茶」+「ハピネス(幸せ)」で「茶ピネス」。皆さんもお寺で「茶ピネス」しませんか？ (住職記)